

利用方法

どなた様でもお気軽にご利用ください。

● 利用時間

月～金 9:30～17:00 (閲覧室・展示ホール)
(利用請求の受付は9:30～12:00、13:00～16:00)

● 休室日

- 土曜日、日曜日
 - 国民の祝日
 - 年末年始 (12月29日～1月3日)
 - その他神戸大学が指定する休日 (夏季一斉休業日等)
- 上記以外の臨時休室日は、ホームページでお知らせします。

● 利用請求

大学文書史料室が所蔵する「特定歴史公文書等その他神戸大学の歴史に係る資料」は、所定の手続きを行えば、どなたでも閲覧することができます。ご利用の際は、備え付けの冊子目録またはホームページの「神戸大学特定歴史公文書等データベース」をご覧になり、「特定歴史公文書等利用請求書」に必要事項をご記入の上、大学文書史料室の受付にご提出ください。また、「特定歴史公文書等利用請求書」をホームページからダウンロードして、郵送、FAX、E-mail でご提出いただいても結構です。

● その他

- 文書の閲覧及び展示入場は、無料です。
- 文書の写しの交付は有料です (詳細はホームページをご覧ください)。コピー1枚 (A3まで) : モノクロ10円、カラー20円
- 貸出はできません。
- 個人情報及び原本保護等のため、一部ご利用できないものがあります。
- 閲覧室をご利用の際はお荷物はロッカーへお入れください。

お問い合わせ先

神戸大学 大学文書史料室

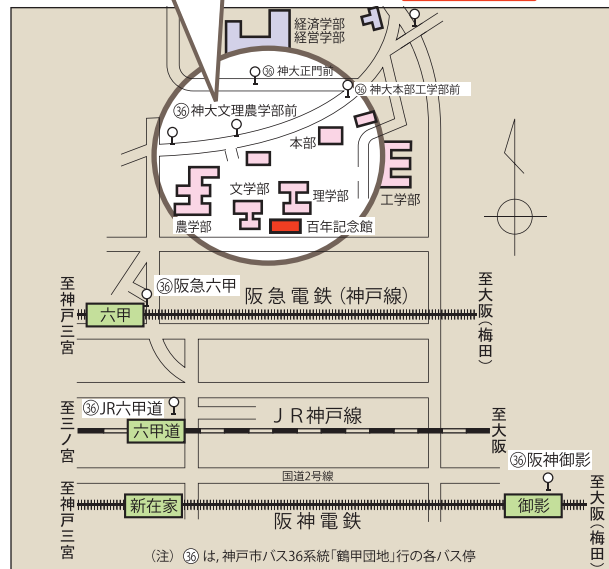
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学百年記念館1階
電話: 078-803-5035 FAX: 078-803-5038
E-mail: archives@lib.kobe-u.ac.jp
ホームページ: <https://lib.kobe-u.ac.jp/archives/>



◀ 大学文書史料室がある百年記念館からは、国際貿易都市・神戸の市街地と神戸港が一望できます。さわやかな風が通う雄大かつ洗練された景観は、2001年に「神戸景観・ポイント賞」を受賞しました。

交通案内

- 阪急「六甲」駅
または
● JR「六甲道」駅
または
● 阪神「御影」駅
- 神戸市バス36系統
「鶴甲団地」行、または
「鶴甲2丁目止まり」行に乗り、
バス停「神大文理農学部前」で下車、
徒歩約5分、神戸大学百年記念館1階



(注) ③は、神戸市バス36系統「鶴甲団地」行の各バス停
(神戸大学大学文書史料室 2020年4月発行)

神戸大学 大学文書史料室

Kobe University Archives

神戸大学百有余年の
伝統ある歴史が
今ここに...



利用案内

<https://lib.kobe-u.ac.jp/archives/>

大学文書史料室について

大学文書史料室は、①神戸大学の役員又は職員が職務上作成・取得した法人文書のうち歴史資料として重要な文書として移管されたもの、②法人その他の団体又は個人から寄贈・寄託されたもの、③その他神戸大学の歴史に係る資料、を保存するとともに、一般の利用に供することを目的として、2010（平成22）年4月に設置され、2011（平成23）年4月施行の内閣府告示第13号で「国立公文書館等」（＝国立公文書館に類する機能を有する施設）の指定を受けました。（2018（平成30）年4月附属図書館から独立しました。）

当室は、神戸大学の歩みを後世に伝え、国民への説明責任を果たすために設置された神戸大学の公式アーカイブズです。全学及び卒業生・教職員等から受け入れた貴重な「特定歴史公文書等その他神戸大学の歴史に係る資料」を末永く保存し、皆様にご利用いただくため、閲覧、展示、インターネットによる公開等さまざまな取り組みを行っています。また神戸大学の歴史についてのお問い合わせにも積極的に対応しています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

卒業生・退職教職員の皆様へ
在学中・在職中の神戸大学に係る資料を
ぜひ大学文書史料室にご寄贈ください。



▲ 大学文書史料室ホームページ
<https://lib.kobe-u.ac.jp/archives/>

- 【神戸大学ホームページTOP】右上>【学部・大学院等】>【その他の組織等】>【大学文書史料室】
- 【神戸大学附属図書館ホームページTOP】右下>【大学文書史料室】



▲ 大学文書史料室の閲覧室入口



▲ 神戸大学百年記念館（1階の○印の場所に大学文書史料室があります）

所蔵文書等

大学文書史料室が所蔵する「特定歴史公文書等その他神戸大学の歴史に係る資料」は、2010（平成22）年3月廃止の百年史編集室から引き継いだ歴史公文書等約9,200件を中心に、創立以来の百有余年にわたり大切に継承された神戸大学及び前身諸学校の貴重な歴史公文書等、及び卒業生、教職員、同窓会、課外活動団体等から寄贈・寄託された本学の歩みを物語る各種の歴史資料など約55,000件で構成されています。これらは、温度・湿度が管理され防犯・防虫・紫外線除去等が配慮された専用書庫で大切に保存されています。



▲ 神戸医学校生徒の講義ノート
1885（明治18）年頃



▲ 神戸高等商業学校第2回卒業アルバム 1908（明治41）年



▲ 戦時下の学徒出陣の寄書き
1945（昭和20）年



▲ 神戸経済大学の教授会記録
1945（昭和20）年



▲ 神戸経済大学予科の記念祭絵はがき
1946（昭和21）年



▲ 姫路高等学校 学籍簿
1933（昭和8）年
（利用制限あり）



▲ 神戸大学設置認可申請書
1948（昭和23）年



▲ 評議会記録 昭和30年代



▲ 教養部の学生便覧

▲（上）学生証、（下）御影分校・姫路分校対抗戦の学長杯

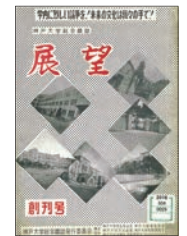
データベース

大学文書史料室が所蔵する「特定歴史公文書等その他神戸大学の歴史に係る資料」は、汚れの除去、補修、目録入力等の整理が終了したことから、順次、目録情報をインターネット上で公開しています。最新の目録情報は、ホームページ掲載の「神戸大学特定歴史公文書等データベース」からご覧いただけます。また閲覧室には冊子目録も備えています。なお、現在、所蔵史料のデジタル化を進めており、デジタル画像の一部は、ホームページ掲載の「大学文書史料室デジタル・アーカイブ」からご覧いただけますので、ぜひご利用ください（前記「神戸大学特定歴史公文書等データベース」からも閲覧可）。



▲ 神戸大学特定歴史公文書等データベース
<https://lib.kobe-u.ac.jp/archives/db>

- 【神戸大学 大学文書史料室ホームページTOP】左下>【特定歴史公文書等データベース（検索）】



▲ 公開中のデジタル画像
『神戸大学総合雑誌 展望』
創刊号 1960（昭和35）年

展示

神戸大学百有余年の伝統ある歴史を広く紹介するため、「神戸大学史」の常設展（通年、一部期間を除く）、特別展（年1回）、巡回展（随時）等の展示活動を積極的に行っています。常設展「神戸大学史展—創立1902（明治35）年から現代まで—」では、神戸大学の歩みを貴重な歴史資料や写真等で振り返り、大学文書史料室の展示ホールで常時開催しています（大学文書史料室休室日、特別展開催日、展示物入替日を除く）。特別展では、毎年テーマを変えて、秋の神戸大学ホームカミングデー前後の約2週間、同じく展示ホールにて開催しています。また神戸や東京等での巡回展も随時実施しています。



▲ 常設展「神戸大学史展」（展示ホールにて開催）



▲ 常設展の案内チラシ